

## ◆ 今週のコメント

- ・ アメーバ赤痢(腸管アメーバ症)の報告が1例(50歳代男性)あります。症状は下痢, 粘血便, しぶり腹, 腹痛です。本年の累積報告数は22例で, 過去5年間で最も多い報告数となっています。
- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例(10歳未満男性)あり, 本年の累積報告数は39例となっています。5歳未満の小児と60歳以上の高齢者に多く発症しており, ワクチンによる予防が重要となります。

## ◆ 今週のトピックス: <RSウイルス感染症>

- ・ RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2.39(98例)で本年で最も多く, 過去10年間においても最も多い報告数となっています。詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

- ・ 五類: アメーバ赤痢(腸管アメーバ症) 1例【1月以降の累積報告数 22例】
- ・ 五類: 侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 39例】

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	0.09	6
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.83	239
	② RSウイルス感染症	2.39	98
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.37	56
	④ 水痘	0.71	29
	⑤ 伝染性紅斑	0.63	26
眼科	流行性角結膜炎	0.40	4

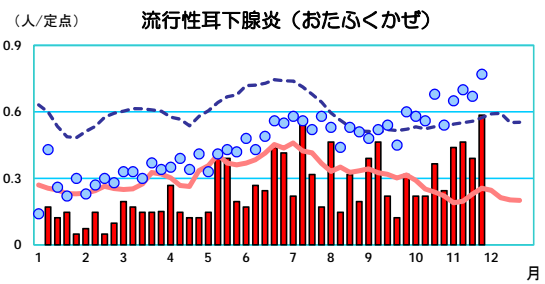
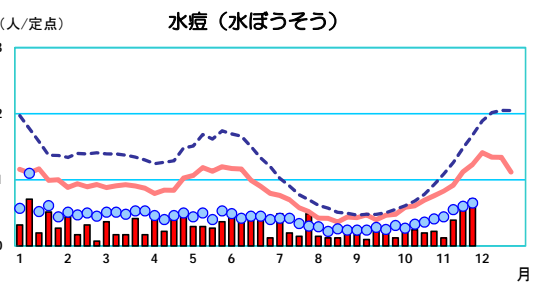
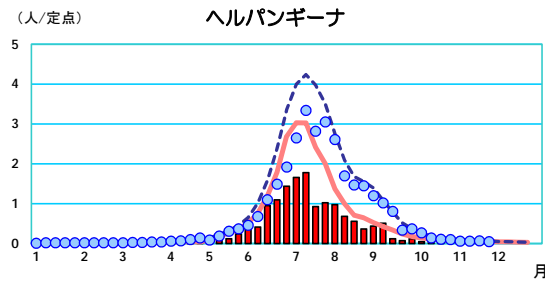
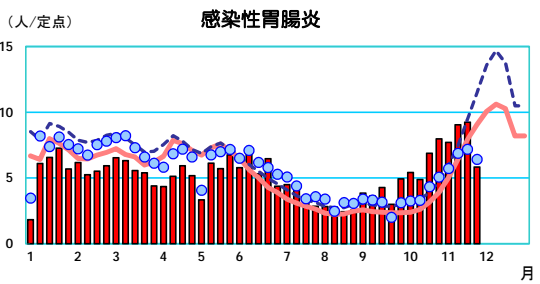
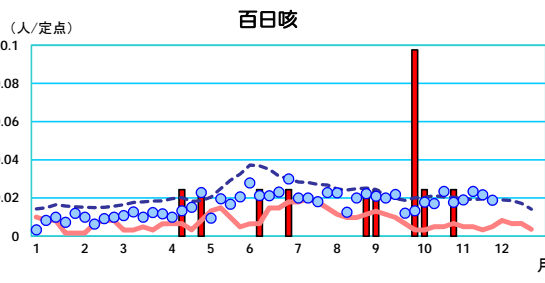
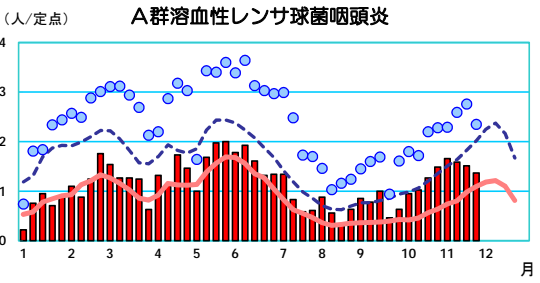
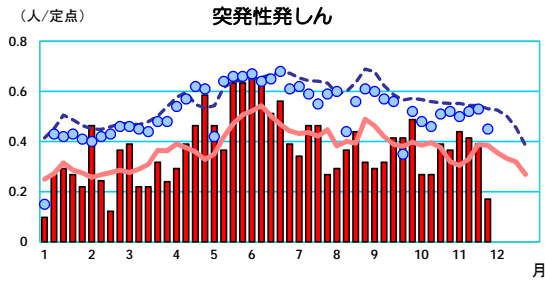
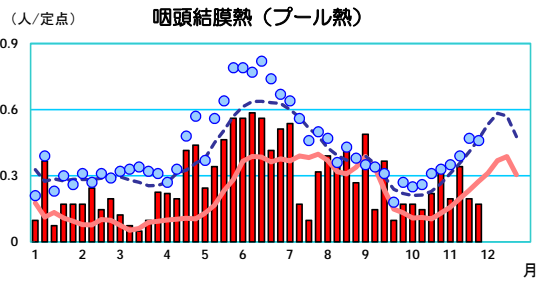
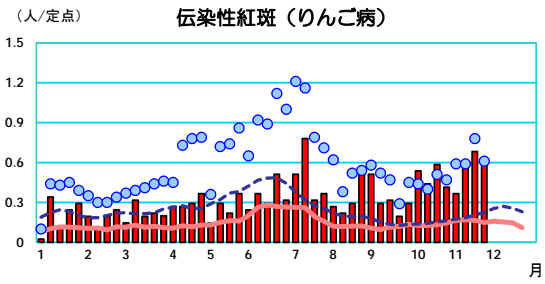
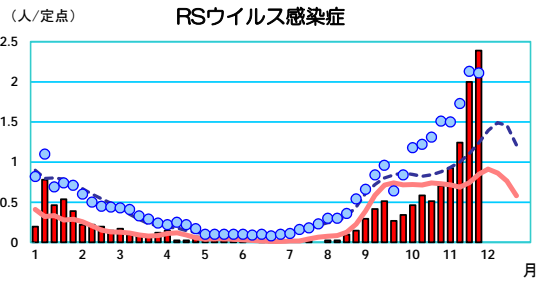
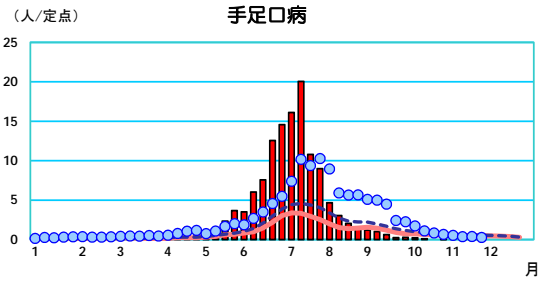
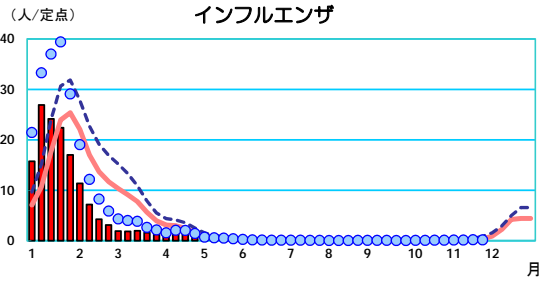
### 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <RSウイルス感染症>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成27年12月2日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。  
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

# インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）

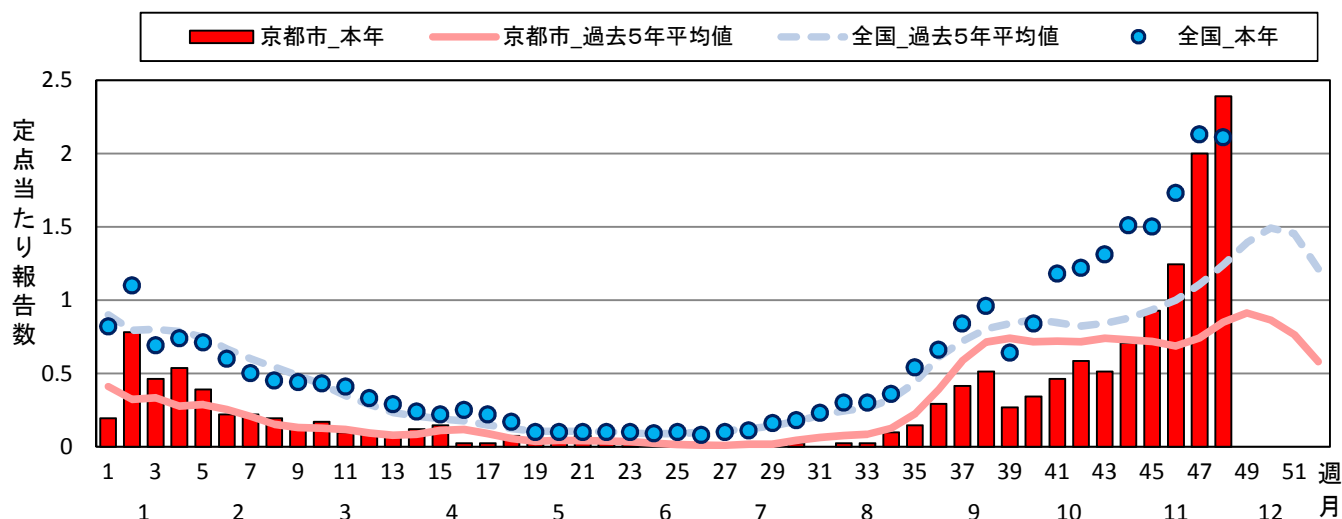


## 第48週(11月23日～11月29日)トピックス: <RSウイルス感染症>

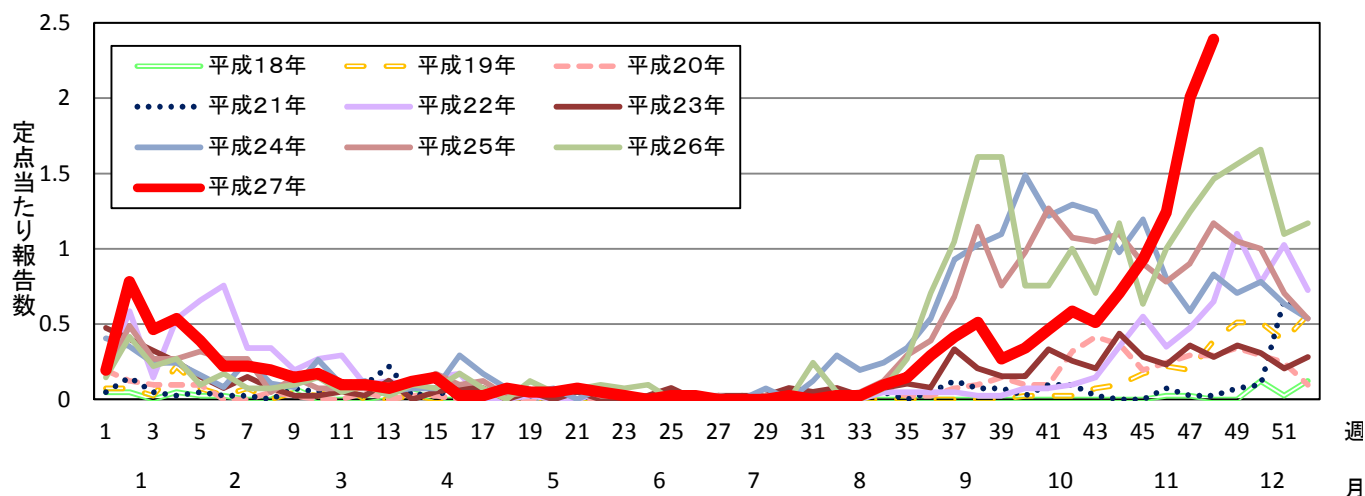
RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2.39(98例)で、本年度で最も多く(図1)、さらに、過去10年間に於いても、最も多い報告数となっています(図2)。年齢階級別では1歳以下が全数報告数の約75%を占めています(図3)。第44週(10月26日～11月1日)以降、5週連続して報告数が増加しており、今後の発生動向に注意が必要です。

RSウイルス感染症は、年齢を問わず再感染を起こしやすく生涯にわたって感染を繰り返す、多くの場合軽い症状で済みます。しかし、乳幼児期において、特に早産児や心臓・肺に疾患のある乳幼児、生後数週間～数ヶ月の乳幼児は、細気管支炎や肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。感染経路は飛沫感染と接触感染です。飛沫感染対策として、咳などの症状のある大人はマスクを着用しましょう。接触感染対策としては、子どもたちが日常的に触れるおもちゃや手すりなどをこまめにアルコールや塩素系の消毒剤で消毒し、流水及び石けんによる手洗い、アルコール消毒剤による手指の消毒を行いましょう。

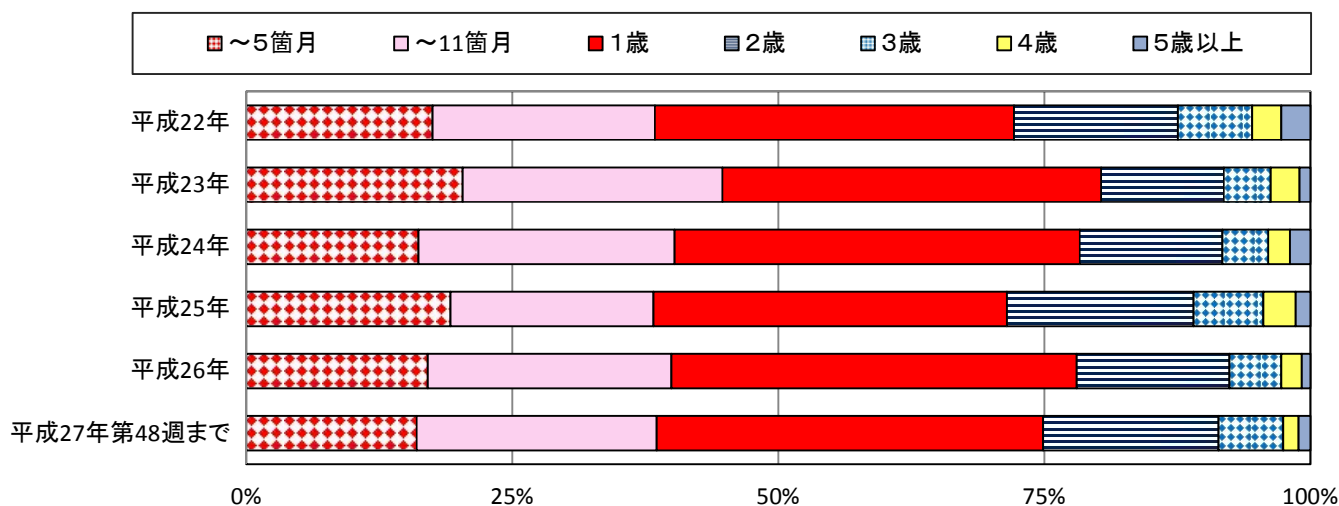
(図1) 京都市及び全国の定点当たり報告数の推移



(図2) 京都市の定点当たり報告数の10年間の推移



(図3) 京都市の年齢階級別割合の推移



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第48週

疾病,行政区別報告数

平成27年11月23日～平成27年11月29日

データ入手日:平成27年12月2日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	-	7	1	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	-	4	3	4	2	1	-	2	-	-	1	-	-	-						
左京	2	13	-	8	59	5	-	11	-	-	-	3	-	-						
中京	-	10	-	1	11	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	5	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	1	12	1	12	7	-	-	-	1	-	-	1	-	2						
下京	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	-	-	-	3	19	12	-	4	4	-	-	-	-	-						
右京	2	9	2	7	34	2	-	3	-	-	-	1	-	-						
伏見	-	32	-	16	37	5	2	3	1	-	-	15	-	-						
西京	1	5	-	5	43	1	-	3	-	-	-	4	-	2						
京都市計	6	98	7	56	239	29	2	26	7	-	1	24	-	4	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	-	1.75	0.25	-	1.00	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	-	1.33	1.00	1.33	0.67	0.33	-	0.67	-	-	0.33	-	-	-						
左京	0.29	3.25	-	2.00	14.75	1.25	-	2.75	-	-	-	0.75	-	-						
中京	-	3.33	-	0.33	3.67	0.33	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	2.50	-	-	11.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	0.14	3.00	0.25	3.00	1.75	-	-	-	0.25	-	-	0.25	-	2.00						
下京	-	0.50	-	-	0.50	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	-	-	-	1.00	6.33	4.00	-	1.33	1.33	-	-	-	-	-						
右京	0.25	1.80	0.40	1.40	6.80	0.40	-	0.60	-	-	-	0.20	-	-						
伏見	-	4.57	-	2.29	5.29	0.71	0.29	0.43	0.14	-	-	2.14	-	-						
西京	0.14	1.25	-	1.25	10.75	0.25	-	0.75	-	-	-	1.00	-	2.00						
京都市計	0.09	2.39	0.17	1.37	5.83	0.71	0.05	0.63	0.17	-	0.02	0.59	-	0.40	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

# 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第48週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年11月23日～平成27年11月29日

データ入手日:平成27年12月2日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	1	-	1	-
RSウイルス感染症	年齢1	98	14	16	29	28	7	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	7	-	-	2	-	-	3	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	56	-	1	2	4	5	12	8	4	4	6	2	5	-	3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	239	3	13	43	31	27	21	17	10	8	6	8	17	5	30	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢3	29	-	1	6	2	5	1	4	5	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	26	-	1	2	2	-	3	2	5	1	2	3	3	-	2	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	7	-	3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	24	-	-	1	2	4	-	3	6	3	1	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	1	-
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	0.09	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	0.01	-	0.01	-	-	0.01	-	0.01	-	0.01	-
RSウイルス感染症	年齢1	2.39	0.34	0.39	0.71	0.68	0.17	0.05	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	0.17	-	-	0.05	-	-	0.07	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	1.37	-	0.02	0.05	0.10	0.12	0.29	0.20	0.10	0.10	0.15	0.05	0.12	-	0.07	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	5.83	0.07	0.32	1.05	0.76	0.66	0.51	0.41	0.24	0.20	0.15	0.20	0.41	0.12	0.73	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢3	0.71	-	0.02	0.15	0.05	0.12	0.02	0.10	0.12	-	0.07	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	0.05	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.63	-	0.02	0.05	0.05	-	0.07	0.05	0.12	0.02	0.05	0.07	0.07	-	0.05	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	0.17	-	0.07	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	0.59	-	-	0.02	0.05	0.10	-	0.07	0.15	0.07	0.02	0.02	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.10	0.10	-	-	0.10
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第48週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年12月2日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	1	1	6	7	10	6
RSウイルス感染症	21	29	38	51	82	98
咽頭結膜熱	9	14	8	14	8	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	61	68	65	62	56
感染性胃腸炎	282	327	316	371	379	239
水痘	8	9	5	16	22	29
手足口病	-	2	-	2	2	2
伝染性紅斑	24	17	15	23	28	26
突発性発しん	16	15	18	17	16	7
百日咳	-	1	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	2	-	-	-	2	1
流行性耳下腺炎	15	10	18	19	16	24
急性出血性結膜炎	-	-	-	2	-	-
流行性角結膜炎	-	4	6	2	8	4
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	430	490	498	589	635	499

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	0.01	0.01	0.09	0.10	0.15	0.09
RSウイルス感染症	0.51	0.71	0.93	1.24	2.00	2.39
咽頭結膜熱	0.22	0.34	0.20	0.34	0.20	0.17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.27	1.49	1.66	1.59	1.51	1.37
感染性胃腸炎	6.88	7.98	7.71	9.05	9.24	5.83
水痘	0.20	0.22	0.12	0.39	0.54	0.71
手足口病	-	0.05	-	0.05	0.05	0.05
伝染性紅斑	0.59	0.41	0.37	0.56	0.68	0.63
突発性発しん	0.39	0.37	0.44	0.41	0.39	0.17
百日咳	-	0.02	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.05	-	-	-	0.05	0.02
流行性耳下腺炎	0.37	0.24	0.44	0.46	0.39	0.59
急性出血性結膜炎	-	-	-	0.20	-	-
流行性角結膜炎	-	0.40	0.60	0.20	0.80	0.40
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	10.48	12.24	12.54	14.60	16.00	12.42

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。